



若者われら 励み学ぼん

一商だより

校訓

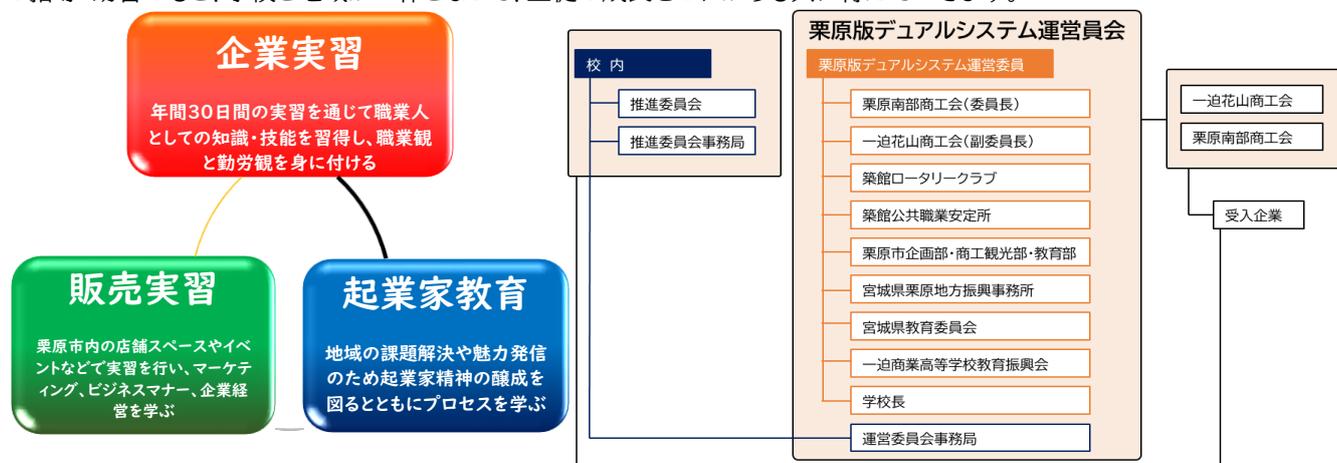
誠 自 奉
実 律 仕

令和6年7月9日発行

栗原版デュアルシステムは地域とともに 20年

本校は平成17年度に文部科学省より3年間「日本版デュアルシステム」の研究指定を受け、その後は宮城県より事業指定を受け続け、これまで20年間、『栗原版デュアルシステム』として、地域産業界と連携を図りながら共同で将来有意な人材の育成を目的として地域の方々の協力をいただき継続してきました。

3年生では、「企業実習」「起業家研究」「販売実習」の3本柱のいずれかを選択し、1年間の長期で取り組みます。運営委員皆さまの指導・助言のもと、学校と地域が一体となって、生徒の成長をこれからも共に育んでいきます。



【昨年度活動より】



起業家教育(六日町通)



販売実習①(あやめの里)



販売実習②(ハロウィンマルシェ)



デュアルシステム学習報告会

➤ 販売実習『県内商業高校 開発商品販売』

6月29日(土)、みちのく風土館(栗駒)にて日本青年会議所宮城ブロック大会 in 栗原会場にて販売実習を行いました。今年度第1回目の今回は「県内商業高校開発商品販売」として本校の「米ていら」のほか仙台商業や石巻商業など県内で商業を学んでいる高校生と地元企業が協力して開発した商品を紹介しながら販売を実施。多くのお客様の関心をもってもらい完売することができました。



小野寺五典元防衛大臣から激励を！



冷たい仙臺サイダー(仙台商業開発)也大売れ！

➤ 起業家セミナー

6月25日(火)、七十七銀行地域開発部安藤邦義様をお招きし「宮城の起業の実態」「融資」「ビジネスプランの立案」について講話をいただきました。また、生徒が考えた「SDGsから探るビジネスプラン」について専門的な視点からアドバイスをいただき起業する大変さや魅力を感じることができました。



融資の実態や起業に関するデータなど



一商は 地域協働隊 を目指します



➤ 一商ケアブレンドカフェ OPEN!

6月1日(土)NPO法人ケアブレンドと協力し、本校1階普通教室を活用して『一商ケアブレンドカフェ』を開催。地域の小学生とご家族約50名が本校生徒ボランティアや大学生ボランティアと一緒に交流しました。色々なゲームで遊び笑顔と歓声の2時間でした。これからも地域の交流の場として提供していきたいです。※ケアブレンドについて詳しくは [ケアブレンド](#) で検索ください。

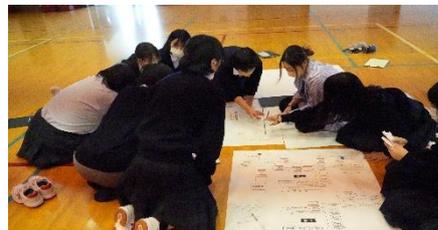


次回決定!!
7月26日(金)

地域の子供と家族と高校生と一緒に楽しい時間を共有。懐かしいゲームや大きなスクリーンでの最近ゲームまで、

➤ HUG講習

HUGとは避難所運営ゲームのこと。6月4日(火)、いつ発災するかわからない大災害に備え、私たちが地域住民のひとりとして避難所開設におけた想定をゲーム形式で行いました。



体育館と校舎の見取り図から、大勢の避難者をどのように誘導するかを話し合い中

➤ 商研活動 新商品発売!

本校には、商業研究部があります。「栗原市の活性化」を目標にあらゆる挑戦(取組)をしています。昨年度は『マルシェがつくるコミュニティビジネス』をテーマに「いちさま軒下マルシェ」からの活性化を探りました。

今年度は、『魅力発信で強まる栗原ネットワーク』をテーマに栗原の農産物や加工品を調査研究し、第一弾として新商品「米粉ドーナツ(右図)」を開発・販売しました。すべて栗原産の材料を使用し、もちっこ屋でん様の協力ご指導のもと農家と加工業者と消費者をつなぐ取組をしています。詳しくは、次回に紹介します。



キャンパス情報

情報ビジネス科とは??

一商からはじまる

商業科目を紹介します

1年	ビジネス基礎②	簿記③	情報処理④	プログラミング②
2年	ソフトウェア活用④	CG制作演習(仮)②	観光ビジネス③	課題研究③
3年	総合実践④	ネットワーク活用③		

※ 丸数字は1週間内での授業時間数を表しています

今回は1年生の紹介。商業の基礎科目を学びます。簿記や情報処理など、みんなが高校からはじめる同じスタートラインです。学んだ成果を確認する『検定』も受験します。1週間30時間のうち11時間を商業科目の授業となります。また、総合的な探究の時間では、『地域を知る』をテーマに、栗原の魅力や課題を見つける旅にです。

申込みしましたか?

オープンキャンパス 7/26(金)

締切が過ぎた場合は「一商だよりを見た!」と言って一商へ電話を

☎ (0228)52-4112

(お知らせ)
これまでの『一商だより』は下のQRコードからご覧になれます。

